



令和7年11月9日(日)に志摩市、南伊勢町で開催!

◆式典行事：志摩市阿児アリーナ

◆海上歓迎・放流行事：宿田曾漁港(南伊勢町)

大会当日は県内5か所(桑名港(桑名市)、白塚漁港(津市)、志摩市ともやま公園(志摩市)、奈屋浦漁港(南伊勢町)、尾鷲魚市場(尾鷲市))で関連行事を行います。

目次・主な内容

■ 三重経協 News	2
■ 暑中見舞い	14
■ お知らせ	20
■ 三重労働局 News	21

■ 新会員の紹介	22
■ れんらく・つうしん	23
■ 業務日誌	24

4月度理事会

4月25日（金）プラザ洞津「末広の間」において、理事会及び特別講演会を開催し、理事会28名、講演会46名の出席者でした。



挨拶する小倉会長

1. 会長挨拶要旨

本日は年度始めの何かとご多用のところ、理事の皆様方には多数ご出席いただき、誠にありがとうございます。

また、平素から経営者協会の事業運営につきまして、格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、世の中で関心を集めているのが、大阪・関西万博とトランプ関税ではないでしょうか。大阪・関西万博は、様々な議論がありましたが、いよいよ4月13日の日曜日から開幕されました。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、「未来の実験場」として、様々な新しい体験、アイデア等が満喫でき、経験出来る場となっております。私も先週の金曜日に、プライベートの時間をもらって行って来ました。当日の一般入場者は8万人弱ということで、目標の2820万人の数字からすると、まだまだ少ない人数でしたが、結構混んで、賑わっていて、大屋根リングの中に世界中の多くの国々のパビリオンが集まり、平和を感じるとともに、それなりに楽しい経験ができました。

当協会も7月に視察会を予定しておりますので、是非ご参加いただいて、一緒に新しい世界を共有できればと思います。

そして、問題なのがトランプ関税であります。世界の多くの国に相当な関税を課すとか、実施を暫く延期するとか、また個別交渉に応じるとか、半導体などには別の措置を講じるとか、コロコロ発言があって、その度ごとに株価も過敏に反応しています。一般的には世界経済の下押しリスクになると言われており、その影響を注視していく必要があります。

そんな中ではありますが、今年の春季労使交渉はこ

れまでのところは「成長と分配の好循環」を実現していくため、今年も昨年を上回る高水準での妥結が続いてまいりました。連合の集計ではありますが、4月1日現在で、大手は5.44%のアップで昨年を0.16%上回り、中小では5.0%のアップで昨年を0.31%上回る結果となっています。私ども協会の調査におきましても、4月21日時点の集計で、まだ大手が中心ではありますが、全業種平均で5.01%のアップ、昨年を1.03%上回る状況になっています。とは言え、これから交渉が始まる中小の企業においては、トランプ関税という新たなリスク要因が発生し、難しい環境の中での交渉となることが懸念されます。

まずは「賃金決定の大原則」を堅持しながら、多様な手法による対応が望まれるところです。昨年4月に締結した「適正な取引と価格転嫁を促進し地域経済の活性化に取り組む三重共同宣言」の推進が今後更に重要になってきます。何より事業存続が大前提でありますので、「賃上げ」と同等に「総合的な処遇改善・人材育成」について各社の実情に合った対応を、労使協議で深めて行って欲しいと思います。

さて、本日の理事会であります。報告事項1件、協議事項4件を予定しています。令和6年度の活動はお陰をもちまして、予定通り概ね実施することができました。



理事会風景

そして、令和7年度につきましては、4月より段階的に改正される、改正育児介護休業法・次世代育成支援対策推進法、改正高年齢者雇用安定法、また、三重県において条例の制定が予定されていますカスタマーハラスメント防止対策等々、その他のことにつきましても皆様に有益な情報を工夫しながら提供できるよう、進めてまいりたいと考えています。

なお、本日の議事につきましては、ご審議いただき
ご承認賜りましたら、令和6年度決算が確定した後に、
会長副会長会議に諮ったうえ、6月の会員総会に付議
したいと考えています。

また、理事会終了後には三重県野呂副知事による「こ
れからの三重県産業のゆくえ」と題した特別講演会を
予定しています。これからの経営の参考にしていただ
けたらと思います。

最後に毎年お願いしておりますが、当協会の事業運
営には会員の拡大が不可欠であります。理事の皆様方
には引き続き、新規会員のご紹介やご推薦賜りますよ
う、この場をお借りしてお願い申し上げます。今後と
も皆様方の心強いご支援、ご協力をお願い申し上げま
して、はなはだ簡単ではございますが開会のご挨拶と
させていただきます。

2. 報告事項

・役員人事について

①理事交代の件

交代日 令和6年6月24日

(退任)カネソウ(株) 取締役相談役 近藤 健治 氏
(新任)カネソウ(株) 代表取締役社長 豊田 悟志 氏

交代日 令和6年7月1日

(退任)キオクシア(株)四日市工場
常務執行役員四日市工場長 松下 智治 氏
(新任)キオクシア(株)四日市工場
四日市工場長 清水 和裕 氏

(退任)富士フイルムマニュファクチャリング(株)鈴鹿事業所
執行役員鈴鹿事業所長 葛西 克郎 氏
(新任)富士フイルムマニュファクチャリング(株)鈴鹿事業所
鈴鹿事業所長 磯村 英司 氏

交代日 令和7年1月7日

(退任)(株)赤福 代表取締役社長 濱田 勝子 氏
(新任)(株)赤福 代表取締役社長 濱田 朋恵 氏

交代日 令和7年4月1日

(退任)(株)トーエネック三重支店 執行役員三重支店長
松山 孝臣 氏
(新任)(株)トーエネック三重支店 執行役員三重支店長
長瀬 誠 氏

(退任)中部電力パワーグリッド(株)三重支社
執行役員三重支社長 速水 敏浩 氏

(新任)中部電力パワーグリッド(株)三重支社
執行役員三重支社長 加藤 隆之 氏

(退任)本田技研工業(株)鈴鹿製作所 所長
小今井 晃 氏

(新任)本田技研工業(株)鈴鹿製作所 所長
伊藤 一秀 氏

(退任)井村屋(株) 代表取締役会長
CEO 中島 伸子 氏

(新任)井村屋グループ(株) 代表取締役社長
CEO兼COO 大西 安樹 氏

(退任)岡三証券(株) 執行役員
岡三みえ証券カンパニー副カンパニー長
山口 富太郎 氏

(新任)岡三証券(株) 常務執行役員
岡三みえ証券カンパニー長
尾崎 晋 氏

②副会長退任の件

退任予定日 令和7年度会員総会時(6月23日予定)

(退任)伊藤印刷(株) 代表取締役専務
伊藤 恵子 氏

③理事退任の件

退任日 令和6年9月30日

(退任)光精工(株) 代表取締役社長
西村 昌能 氏

退任日 令和7年度会員総会時(6月23日予定)

(退任)東海労務経営管理センター 代表
松田 和泉 氏

3. 協議事項

・役員推薦(案)について

①副会長推薦の件

就任予定日 令和7年度会員総会時(6月23日予定)
三重工熱(株) 代表取締役社長 栗須 百合香 氏

②理事推薦の件

就任予定日 令和7年度会員総会時(6月23日予定)
伊藤印刷(株) 代表取締役専務 伊藤 恵子 氏
クラギ(株) 代表取締役社長 竹内 秀樹 氏

・協議事項

- (1)役員推薦（案）について
 - (2)役員候補者選任（案）について
 - (3)令和6年度事業報告（案）及び収支決算（案）の承認について
 - (4)令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について
- 上記4件の協議事項については、満場一致で承認を得

ましたので、5月の会長・副会長会議に諮り、6月の会員総会に提案をさせていただくことになりました。

4. その他・連絡事項

※大阪・関西万博視察会

※令和7年度会員総会日程報告（6月23日）

以上

特別講演会

三重県産業のゆくえ ～県の最新の取組をご紹介～

県庁職員として健康福祉関係から雇用経済部長、危機管理統括官を経て昨年4月に現職に付きました。

1962年に勢和村に生まれ大学教員を目指して松阪大学から中央大学大学院へ進み、菊川鉄工所に2年間勤務した後、県職員となり、前知事の頃から企業誘致を中心に仕事をしてきました。

本日はすごく大きなテーマを掲げましたが、寛大に受け止めていただければと存じます。

三重県は人口・面積などが全都道府県の中位にあり、各指標も中位が基準となります。製造業が40%、その中で波及効果のある半導体関連の出荷額が19年連続1位、中小企業従事者が90%を占めるものの、跡継ぎ不在率が4年間連続全国最低で、将来への継続性が期待できる状況です。

先日、寺島実郎さんにお会いする機会がありました。寺島さんは県の政策アドバイザーでもあり、10数年前から指導を受けています。その寺島さんが年初の雑誌では、リヨンで開催された技能オリンピックでの成果が全く報道されなかった事、更に日本経済が“株と為替”に依存している現状を嘆いています。

三重県では急激な人口減少に対し、労働力拡充のため、まずジェンダーギャップの解消を掲げ、働く女性にロールモデルを示すのみだけでなく、短時間労働、家事代行などの支援を拡充しています。

働き方改革については取り組む企業の表彰制度を整備し、外国人雇用は“人材”を重視、ベトナムと国・



三重県副知事

野呂 幸利 氏

講演する野呂副知事

大学と人材確保のMOU（基本合意書）を締結、タイとは県産品の輸出にも取り組んでいます。

更に、ベトナムとインドネシアでドライバー養成に取り組む伊勢の企業を支援しています。

中小企業に対しては、1つ目はその経営力の強化、そして2つ目は成長産業の振興とイノベーションの創出、3つ目に労働不足への対応力、そして4つ目の戦略的なプロモーションの推進、これらの4つの観点から支援します。

三重県に住む人々の起業を助け、三重の企業を応援し、新たな招致と受け入れ拠点を整備していきます。

また、カスタマーハラスメント対策では、条例を整備し従業員が困らないよう考えやっています。

次に対米関係、つまりトランプ対策です。三重県は農産物、牛肉なども大きな影響を受ける可能性があり、国とともに対策を検討しています。問い合わせがあれば県にもご連絡いただきたいと思います。

（以下、県内もしくは県に関わりのある魅力的な企業・人材を簡単にご紹介いただきました）

企業現場では様々な方々が働かれています。その現場の方々の声を直接聞きたいと思い、この1年間現場に出向き活動してきました。その中で、あさい農園さんは研究開発型農業を標榜し、「手を汚さない農業」をキャッチフレーズにトマトやキウイフルーツの栽培商品化に取り組んでいます。多気町の

POMONA FARM さんでは先端農業路地ではなく施設園芸でトマト作りをしています。私が最初にお会いした時に言われたのは「従業員希望が多いので、空き家の斡旋を願いたい」ということでした。

畑田康次郎さんは京大から経産省を経て「将来宇宙輸送システム(株)」を起業した人です。彼の計画が実現すれば2050年にはアルゼンチンから日本に来るのは1時間半と試算していますので、三重で協力し、県内企業との結びつきを斡旋出来ればと思っています。

角屋ビールの鈴木社長さんは家業の餅屋さんから醸造に進み、現在はバイオを中心に人材育成を含めた、「フードテック」の創立を考えられています。

コロナ前は若い方々と話し合う機会がありましたので、会合も多く積極的に加わって示唆を得たり企業誘致につながることもありました。現在、そういう機会が減っていますが、東京には新しい出会いの

場ができました。「渋谷QWS(キューズ)」、その意味を直訳すれば「問いの感性」となりますが、入会金を払うだけでその場に集ういろんな人たちに出会えます。三重県でも伊勢の「FOLK FOLK」(ウェディング、カフェ、ホテルなどで地元民と世界中の旅人を繋ぐ場所を目指した拠点)それに近い場を期待します。

「現場力」「若者の小集団の支援」「若い事業者の支援」を私はしたいと思っています。今回の首題は「産業のゆくえ」としましたが、それは畢竟するところ「問い続けること」「挑み続けること」そしてその意思を持つ人がそういう方々が集い意見を交わす場を設けることで実現すると思います。

最後に企業の皆様にはトップアスリートの採用など引き続きご援助をお願い申し上げます。

(文責：事務局)



講演風景

令和7年度会長・副会長会議

5月28日(水)「はな房」において、令和7年度会長・副会長会議を開催しました。

6月23日(月)に開催する定時会員総会を前に、理事交代、副会長退任、理事退任の報告事項、副会長推薦、理事推薦の承認、令和6年度事業報告(案)・収支決算書(案)、令和7年度事業計画(案)・収支予算書(案)についてご審議していただきました。

尚、令和6年度収支決算書(案)については、4月25日(金)に開催しました理事会時では見込みでしたが、5月9日(金)に実施しました会計監査で確定した為、見込みと確定で収支の差異は無かった旨、説明を行いました。

また、会議終了後、伊藤 恵子 副会長の少し早めの送別懇親会を行いました。



会長・副会長会議風景

令和7年度会員総会

6月23日(月)プラザ洞津「高砂の間」にて令和7年度会員総会を開催し、総会は会員企業56名、特別講演には54名の方にご出席頂きました。



挨拶する小倉会長

1. 会長挨拶

本日はお忙しい中、ご参加いただきまして誠にありがとうございます。

会員の皆様方には、平素から当協会の事業運営につきまして、格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

4月に開幕しました大阪・関西万博も、開催前はいろいろ課題など言われていましたが、最近は連日10万人以上の入場者を数えている様で、人々の関心も少しずつ高まっているのではないかと思います。

私ども協会のほうでも、万博の視察会を計画させていただきましたところ、会員の皆様方から約50人の参加の申し込みをいただき、7月4日に実施させていただくこととなりました。未来社会の体験と併せ、ちょうど三重県の催し物が会場内で予定されている時でもあり、見分を深めてまいりたいと思っています。

万博には大屋根リングの中に世界158の国と地域が参加して、色んな国の方と出迎え、世界の平和が感じられる空間ですが、昨今の世界の紛争の激化を見ると、心配が尽きない状況です。

さて、最近の経済状況については、6月9日に発表された、今年1月～3月期の実質GDPの成長率は前期比で微減、年率換算では△0.2%減となり、四半期ぶりのマイナス成長になりました。景気は緩やかに回復しているとはいうものの、その勢いは徐々に鈍ってきています。

また、内閣府の6月月例経済報告では、「景気は、緩やかに回復しているが、米国の通商政策等による不透明感が増している」として、4月以降、景気の基調判断を据え置いています。相変わらずの物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に影響を及ぼし、景気を下押しするリスクとなっているとの判断を示して

います。

また、イスラエルとイランの戦争で原油の価格も値上がりするのではないかとされており、この先経済がどうなるのか、非常に不透明な状況であります。

そんな中で、今年の春季労使交渉の結果について、経団連や日本商工会議所から全体の間集計が出され、やはり大手と比べますと中小の引き上げ額は非常に厳しく、とりわけ従業員20人以下の企業に限ると大手の半分位にとどまっていた、なかなかその差は縮まらないかといった状況ではないかと思っています。

県内も中小が中心でありますので、賃上げの流れを全体へ波及させていくためにも、昨年4月に私ども含め県内15団体が締結した「適正な取引と価格転嫁を促進し地域経済の活性化に取り組む三重共同宣言」を推進していくことがこの先一層重要になってくると考えています。

私ども協会では、令和7年度は、段階的に改正される、改正育児介護休業法、次世代育成支援対策推進法、改正高齢者雇用安定法、また、三重県において条例の制定が予定されていますカスタマーハラスメント防止対策等、会員の皆様には有益な情報をタイムリーに工夫しながら発信してまいりたいと考えています。

人事・労務関連については、対応すべき事案が増加しており、スキル向上につながるセミナーなどの開催を積極的に行ってまいります。



総会風景

さて、本日の会員総会では、報告事項として、役員人事に関すること、また、協議事項としては、2年毎の役員改選期に当たりますので、会長以下の役員改選に関する承認、令和6年度事業報告及び収支決算の承認、並びに令和7年度事業計画及び収支予算の承認についてご

審議いただきたいと考えています。

そして本日の総会終了後には、中部地方整備局北勢国道事務所 所長の小川 喜睦様より「三重県北勢・伊賀地域のまちづくりと道づくり」と題した特別講演会を予定しています。これからの経営の参考にいただければと思います。

最後にいつもお願い申し上げていることですが、当協会の基盤強化には会員の増強が不可欠であります。会員の皆様方には引き続き、新規会員のご紹介やご推薦を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

今後とも皆様方の心強いご支援、ご協力をお願い申し上げます。開会のご挨拶とさせていただきます。

2. 報告事項

・役員人事について

①理事交代の件

交代日 令和6年6月24日

(退任)カネソウ(株) 取締役相談役 近藤 健治 氏
(新任)カネソウ(株) 代表取締役社長 豊田 悟志 氏

(退任)昭和四日市石油(株) 代表取締役社長 横村 雅 氏
(新任)昭和四日市石油(株) 代表取締役社長 飯田 聡 氏

交代日 令和6年7月1日

(退任)キオクシア(株)四日市工場 常務執行役員四日市工場長 松下 智治 氏
(新任)キオクシア(株)四日市工場 四日市工場長 清水 和裕 氏

(退任)富士フイルムマニュファクチャリング(株)鈴鹿事業所 執行役員鈴鹿事業所長 葛西 克郎 氏
(新任)富士フイルムマニュファクチャリング(株)鈴鹿事業所 鈴鹿事業所長 磯村 英司 氏

交代日 令和7年1月7日

(退任)(株)赤福 代表取締役社長 濱田 勝子 氏
(新任)(株)赤福 代表取締役社長 濱田 朋恵 氏

交代日 令和7年4月1日

(退任)(株)トーエネック三重支店 執行役員三重支店長 松山 孝臣 氏

(新任)(株)トーエネック三重支店 執行役員三重支店長 長瀬 誠 氏

(退任)中部電力パワーグリッド(株)三重支社 執行役員三重支社長 速水 敏浩 氏

(新任)中部電力パワーグリッド(株)三重支社 執行役員三重支社長 加藤 隆之 氏

(退任)本田技研工業(株)鈴鹿製作所 所長 小今井 晃 氏

(新任)本田技研工業(株)鈴鹿製作所 所長 伊藤 一秀 氏

(退任)井村屋(株) 代表取締役会長 CEO 中島 伸子 氏

(新任)井村屋グループ(株) 代表取締役社長 CEO兼COO 大西 安樹 氏

(退任)岡三証券(株) 執行役員 岡三みえ証券カンパニー 副カンパニー長 山口 富太郎 氏

(新任)岡三証券(株) 常務執行役員 岡三みえ証券カンパニー長 尾崎 晋 氏

交代日 令和7年6月19日

(退任)三重テレビ放送(株) 代表取締役社長 山口 貢 氏
(新任)三重テレビ放送(株) 代表取締役社長 田中 達也 氏

交代日 令和7年6月20日

(退任)近畿日本鉄道(株)名古屋統括部 上席執行役員鉄道本部名古屋統括部長 大内 敬弘 氏
(新任)近畿日本鉄道(株)名古屋統括部 取締役常務執行役員鉄道本部名古屋統括部長 宗藤 洋 氏

(退任)(株)近鉄・都ホテルズ 都ホテル四日市 執行役員総支配人 中川 善雄 氏

(新任)(株)近鉄・都ホテルズ 都ホテル四日市 執行役員総支配人 中島 陽子 氏

交代日 令和7年6月23日

(退任)㈱百五銀行 相談役 伊藤 歳恭 氏
(新任)㈱百五銀行 取締役会長 山崎 計 氏

②副会長退任の件

退任日 令和7年6月23日

(退任)伊藤印刷㈱ 代表取締役専務 伊藤 恵子 氏

③理事退任の件

退任日 令和6年9月30日

(退任)光精工㈱ 代表取締役社長 西村 昌能 氏

退任日 令和7年6月23日

(退任)東海労務経営管理センター
代表 松田 和泉 氏

3. 協議事項

第1号議案 役員選任(案)について

※新副会長 三重工熱㈱

代表取締役社長 栗須 百合香 氏

※新理事会社 クラギ㈱

代表取締役社長 竹内 秀樹 氏



就任挨拶する
栗須新副会長



就任挨拶する
竹内新理事

1. 各役員候補者は次の通りとする。 令和7年6月23日現在

役員名	会 社 名 ・ 職 名	氏 名
会 長	三重交通グループ ホールディングス㈱ 代表取締役会長	小倉 敏秀
副会長	日本トランスシティ㈱ 取締役 取締役会議長	小川 謙
〃	中外医薬生産㈱ 代表取締役会長	田山 雅敏
〃	シンフォニアテクノロジー ㈱伊勢製作所 伊勢製作所 副製作所長兼 総務部長	木本 啓輔
〃	国立大学法人三重大学 学長	伊藤 正明
〃	長島観光開発㈱ 代表取締役社長	舟橋 純
〃	三重いすゞ自動車㈱ 代表取締役社長	西田 義明
〃	三重工熱㈱ 代表取締役社長	栗須百合香
専務理事	三重県経営者協会 専務理事兼 事務局長	田中 俊充
理 事	㈱赤福 代表取締役社長	濱田 朋恵
〃	旭ダイヤモンド工業㈱ 三重工場 代表取締役常務 生産本部長兼 三重工場長	原 智彦
〃	㈱一号館 取締役会長	佐藤 純
〃	伊藤印刷㈱ 代表取締役専務	伊藤 恵子
〃	井村屋グループ㈱ 代表取締役社長 CEO兼COO	大西 安樹
〃	上野ガス㈱ 取締役専務執行 役員	杉本 安司
〃	岡三証券㈱ 常務執行役員 岡三みえ証券 カンパニー長	尾崎 晋
〃	㈱おやつカンパニー 代表取締役社長	横山 正志
〃	カネソウ㈱ 代表取締役社長	豊田 悟志

役員名	会 社 名 ・ 職 名	氏 名
理 事	キオクシア㈱四日市工場 四日市工場長	清水 和裕
〃	㈱ぎゅーとら 代表取締役社長	清水 秀隆
〃	近畿日本鉄道㈱名古屋 統括部 取締役兼常務執 行役員鉄道本部 名古屋統括部長	宗藤 洋
〃	㈱近鉄百貨店四日市店 四日市店長	山本 勝徳
〃	㈱近鉄・都ホテルズ 都ホテル四日市 執行役員総支配人	中島 陽子
〃	近鉄レジャークリエイティブ㈱ 代表取締役社長	三輪 年
〃	楠井法律事務所 代表弁護士	楠井 嘉行
〃	クラギ㈱ 代表取締役社長	竹内 秀樹
〃	桑名三重信用金庫 理事長	平塚 信行
〃	三交不動産㈱ 代表取締役社長	中村 充孝
〃	㈱三十三銀行 取締役会長	渡辺 三憲
〃	昭和四日市石油㈱ 代表取締役社長	飯田 聡
〃	住友電装㈱ 代表取締役 執行役員社長	漆畑 憲一
〃	㈱TDGホールディングス 代表取締役	加藤 光一
〃	㈱タカキタ 代表取締役社長	藤澤 龍也
〃	中部電力パワーグリッド ㈱三重支社 執行役員 三重支社長	加藤 隆之
〃	東邦ガス㈱ 三重地域支配人	鈴木 賢一
〃	㈱トーエネック三重支店 執行役員 三重支店長	長瀬 誠
〃	西日本電信電話㈱ 三重支店 三重支店長	佐藤 麻希
〃	日本通運㈱三重支店 支店長	鎌田 浩史

役員名	会 社 名 ・ 職 名	氏 名
理 事	パイロットインキ(株)津工場 執行役員 津工場長	服部 哲也
〃	(株)百五銀行 取締役会長	山崎 計
〃	富士フイルム マニユファクチャリング(株) 鈴鹿事業所長 鈴鹿事業所	磯村 英司
〃	富士電機(株)食品流通 事業本部三重工場 総務部長	元木 禎史
〃	本田技研工業(株) 鈴鹿製作所 鈴鹿製作所長	伊藤 一秀
〃	マツオカ建機(株) 代表取締役社長	松岡 賢
〃	(株)松阪鉄工所 取締役社長	加藤 賢治
〃	三重県農業協同組合中央会 代表理事会長	谷口 俊二
〃	(株)ミエスレート 代表取締役	和田山久司
〃	三重テレビ放送(株) 代表取締役社長	田中 達也
〃	三重トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	竹林 憲明
〃	三重トヨペット(株) 代表取締役会長	川喜田 久
〃	(株)安永 代表取締役社長	安永 暁俊
監 事	今村会計事務所 所長	今村 元宣
〃	日本板硝子(株)四日市事業所 事業所長	松井 正廣

2.任期は、令和7年度会員総会～令和9年度会員総会までの2年間とする。

第2号議案 令和6年度事業報告(案)及び収支決算(案)について

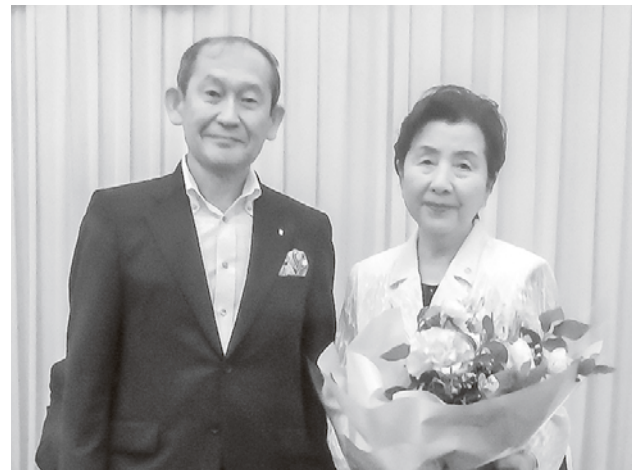
第3号議案 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

上記3件の協議事項については、満場一致で原案どおり承認されました。

4. その他・連絡事項

※伊藤恵子副会長退任挨拶

※事務局より中村和仁事務局次長が7月1日付けにて事務局長に就任



小倉会長から伊藤前副会長へ花束贈呈

以 上

令和7年度 役員一覧		(敬称略)
会 長	小 倉 敏 秀	(三重交通グループホールディングス株式会社 代表取締役会長)
副 会 長	小 川 謙	(日本トランスシティ株式会社 取締役 取締役会議長)
副 会 長	田 山 雅 敏	(中外医薬生産株式会社 代表取締役会長)
副 会 長	木 本 啓 輔	(シンフォニアテクノロジー株式会社 伊勢製作所副製作所長兼総務部長)
副 会 長	伊 藤 正 明	(国立大学法人三重大学 学長)
副 会 長	舟 橋 純	(長島観光開発株式会社 代表取締役社長)
副 会 長	西 田 義 明	(三重いすゞ自動車株式会社 代表取締役社長)
副 会 長	栗 須 百合香 (新任)	(三重工業株式会社 代表取締役社長)
専務理事	田 中 俊 充	(三重県経営者協会)

令和7年6月23日現在

※副会長 伊藤 恵子は退任し理事に就任致しました



特別講演

北勢・伊賀地域の
まちづくりと道づくり

北勢国道事務所に、この4月からは所長として携わる事となり、以前とは立場を変えて、この地区のまちづくり、道づくりに貢献していきたいと思えます。

担当するのは、国道1号、25号、475号の3路線、総延長107キロ、これに名阪国道の亀山ICから奈良県針ICまでの56.2キロの安全管理及び維持整備です。

現在行っているのは先ず「国道1号桑名東部拡幅事業」で、これは3.9キロの工事区間ですが、この中の伊勢大橋は完成後90年近くが経過して老朽化が進み、これを架け替えるため新工法等も採用し、更に2車線から4車線へ拡幅して渋滞損失の解消、重量制限を解消して物流への対応力を強化し、更に5メートル近く嵩上げて南海トラフ地震による津波にも対応できるよう安心安全な道づくりを目指しています。

次に北勢バイパスは、川越町から采女町までの21キロ、国道1号線と23号線の混雑緩和と地域活性化のため、更に災害に強い道路の確保を目的とするものです。これにより国道1号線と23号線及び鈴鹿四日市道路が北勢バイパスに結ばれる事になり、慢性的な渋滞の大幅な緩和と朝夕の通勤通学時の安全確保が期待でき、又、防災拠点を結ぶルートが複数整備されることにより災害に強く、そして救命救急センター間の搬送ルートも整備されるなど、3路線が連携することにより強固な道路網となります。今年、3月16日には15,000人ほどの方に参加いただきプレイベントを実施し、開通後1か月で約1万台の交通量がありました。

次に開通後60周年になる国道25号名阪国道は総延長73.2キロ、別名「千日道路」と呼ばれるほど短期集中的に作り上げた道路です。この事故処理を含む維持管理、その舗装修繕、更に橋梁の点検修理を実施しています。防災対策としては雨量規制区間を2か所設けており、「のり面」の補強を逐次実施し、雨量規制も緩和をして行く方向にあります。安全対策については、インターチェンジの改良工事を順次実施し、更に安全と道路維持管理のため、過積載車両の取り締まりを警察と連携して行っています。

中部地方整備局
北勢国道事務所長

小川 喜睦 氏



講演する小川所長

最後に東海環状道路は、愛知県豊田市から岐阜県を経て四日市に至る総延長153キロの高規格道路で、3月19日にいなべ大安間が開通し、残るのは岐阜県境付近のみで、5キロほどのトンネル区間の掘削工事を進めています。この道路には多様な利用法と、災害にも強いネットワークの形成が期待でき、周辺の企業立地も進み、港湾にも相乗効果が生まれ、更に岐阜県を経て、日本海方面までネットワークが広がることも期待できます。又、観光面の需要拡大が期待出来ます。いなべ大安間の開通後1か月の交通量は、1,800台ほどですが、岐阜県境の工事完成後は10,000台以上の交通量があると予想できます。

最後に国土強靱化実施中期計画が閣議決定され、来年度から5年間で予算規模20兆円以上で取り組みます。埼玉の八潮市で大きな道路陥没事故がありましたが、インフラの整備を進めるとともに、さらにTEC-FORCEを組織し、大震災など災害に備える支援組織を充実させていきます。

(文責：事務局)



講演会風景

労務管理改善協力委員会(5月第2部会)

5月16日(金)プラザ洞津 3階「紅葉の間」において、労務管理改善協力委員会5月第2部会を31名の参加者で開催しました。

内容については、育児・介護休業法、次世代育成支援対策推進法に関してで、両法とも令和7年4月から大幅に改正され、順次施行されております。育児・介護休業規定は、企業規模に関わらず整備する規定であり、法改正後のトラブルを防ぐためにも対応する必要があります。今回の改正において、柔軟な働き方を実現するための措置が事業主の義務となりますので、実務対応の具体的な手順を専門の講師より解説していただきました。また、多様な働き方が求められる中、「労働者協同組合」という新しい組織の形を選択し、地域課題の解決に取り組まれている法人の方から説明していただきました。

◆プログラム

第2部会長挨拶 (株伊勢福 取締役 河俣 英人 氏)

講演テーマ

第1部：「育児・介護休業法、次世代育成支援対策推進法改正」

～企業が押さえておかなければならないポイントと実務対応～

- ・4月、10月の法改正内容と実務対応
- ・育児休業の取得状況の公表義務拡大
- ・出産後休業支援給付と育児時短就業給付
- ・男女ともに仕事と育児・介護を両立できる職場づくり

講師：高原社会保険労務士事務所

代表 社会保険労務士 高原 祥子 氏

第2部：「新たな就労形態による地域共生社会実現への試み」

講師：労働者協同組合コモンウェーブ

代表理事 山浦 久美子 氏



挨拶する河俣第2部会長



講演する高原講師



講演する山浦講師



労管第2部会風景

女性懇話会

5月20日(火)に女性懇話会をアスト津 4階「会議室1」にて、21世紀のエネルギーを考える会・みえ様が行っております「E&Eサロン」として開催しました。当日の参加者は16名でありました。講師の立花先生はテレビ等で多数ご出演され、出版等も行われる多忙な先生であります。講演中、会場内を頻繁に動きながら参加者を巻き込んでお話していただき、大変盛況に行われました。内容については次の通りです。

内容：第1部

報告：「温暖化は日本狙い撃ち! 猛暑・豪雨・豪雪が普通の時代! なぜ?」

講師：三重大学大学院 生物資源学研究科 教授 立花 義裕 氏

第2部 意見交換会

※テーマ：講演を聴講して感じたこと、疑問に思ったこと、地球温暖化問題やエネルギー問題で日頃から気になっていることなど

※講師を囲んで記念撮影



挨拶する伊藤代表



講演する立花講師



集合写真



意見交換会風景

労働保険実務講座

5月22日(木)三重県総合文化センター文化会館棟 2階「中会議室」において、労働保険(労災保険・雇用保険)実務講座を開催しました。

当日は15名の参加があり、特定社会保険労務士 小岩 広宣 氏(社会保険労務士法人ナデック 代表社員)から令和7年度の労働法改正と最近の流れについて説明され、①働き方改革関連法の復習、②6月から改正される労働安全衛生規則(職場における熱中症対策の強化)、③賃金のデジタル通貨払い、④労働条件明示事項の追加について説明がありました。次に労災になる災害・ならない災害について、ケーススタディを中心に説明し、最後に労働保険の年度更新の実務についての説明があり、実際に演習をしていただきました。



労働保険実務講座風景



講演する小岩講師

社会保険実務講座

6月18日(水)プラザ洞津 2階「明日香の間」において、社会保険(健康保険・厚生年金保険)実務講座を開催しました。

当日は18名の参加があり、特定社会保険労務士 小岩 広宣 氏(社会保険労務士法人ナデック 代表社員)から、社会保険調査の実態と企業防衛として、最近の三重県内管轄年金事務所の調査実施について説明がありました。

続いて、最近の法改正で、①年金制度改革法案(令和7年6月13日参院通過)について、改正案の意義、次期年金制度改革の全体像(案)、社会保険の加入対象の拡大、在職老齢年金制度の見直し、遺族厚生年金・遺族基礎年金の見直し、厚生年金等の保険料や年金額計算に使う賃金の上限の引き上げ、私的年金の見直し②賞与に係る報酬の取り扱いの留意点③マイナ保険証への切り替えについて説明がありました。

後半は健康保険・厚生年金保険の定例事務である算定基礎届と月額変更届について実際に演習をしていただきました。最後に社会保険実務で気をつけたいことのQ&Aのポイントが説明されました。



講演する小岩講師



社会保険実務講座風景

暑中お見舞い申し上げます。 2025

三重県経営者協会

会 長 小 倉 敏 秀
副 会 長 小 川 謙
副 会 長 田 山 雅 敏
副 会 長 木 本 啓 輔
副 会 長 伊 藤 正 明
副 会 長 舟 橋 純
副 会 長 西 田 義 明
副 会 長 栗 須 百 合 香

(50音順)

 株式会社 R & E コンサルタント 経 営 コ ン サ ル タ ン ト (経営・労務・人材育成・地域活性化・成長戦略) 代表取締役 小 林 吉 光	Asahi Language Academy 18ヶ国語(中部関東40拠点、オンライン講座 全国/世界配信)、企業内研修 外国人材派遣(技能実習・特定技能)、医療ビジネス、インバウンドツーリズム 株式会社 アサヒ外語学院 代表取締役社長 高 木 暢 子 ☎0120-86-8748
イメージ クリエイト 想像を創造する 各種印刷からホームページなどのデジタル関連商品まで幅広いメディアに対応して、 皆様の情報発信のお手伝いをいたします。  株式会社 アイブレーン TEL 0596-27-1111(代) 代表取締役 楠木 裕子	モノづくりをもっと面白く   旭ダイヤモンド工業株式会社 三重工場
株式会社 赤福 代表取締役社長 濱田 朋恵	旭鍍金株式会社 代表取締役社長 中 山 敏 TEL 059-234-9555
 企業の危機管理をお手伝いします 一般社団法人あさあけ 代表理事 野浪 隆 理事 伊藤 正彦 TEL 059(253)1865	名産松阪肉 朝日屋 代表取締役社長 香 田 佳 永 津市北丸之内20 TEL 059-226-2983

フィッシング遊・FLD   アサヒレジャー株式会社 代表取締役社長 上野 精一	おいしい!の笑顔をつくる  井村屋グループ 代表取締役社長(CEO兼COO) 大西 安樹
企業の障がい者雇用支援をします! 株式会社アルファプランニング ワクスぺみえ  営業担当 小木曾政史 TEL 059-390-2005 障がい者のテレワーク拠点 ワクスぺ みえ	 NTT西日本 三重支店長 斉藤 朗
 伊勢新聞社 代表取締役社長 小林 千三	若者の人口流出 対策プロジェクト みえプラス 運営:株式会社O-GOE 代表取締役 杉山豊
 伊勢赤十字病院 院長 楠田 司	創業41年 ～ありがとうございます～ ～まごころこめて～製造・物流サポートします  オーユース株式会社 代表取締役社長 木下 隆生
 一号館 FOOD MARKET Ichigōkan 代表取締役 佐藤 洋一郎	岡三証券 株式会社 常務執行役員・岡三みえ証券カンパニー長 尾崎 晋 TEL 059-222-1818
ISO27001情報管理国際認証取得  総合印刷・出版 伊藤印刷株式会社 代表取締役 伊藤 誠司	冷凍／空調／電気 工事・メンテナンスなら 「地域密着!顧客満足度120%」の 有限会社 奥田 冷機 https://okuda-reiki.jp
今村会計事務所 所長・税理士 今村 元宣	人材育成に貢献します。 社会保険労務士オフィスはしもと TEL 0594-87-5112
人を取り巻く全ての予防衛生を支援します 株式会社 イムテス 代表取締役 山口 久美	株式会社 おやつカンパニー 代表取締役社長 横山 正志

キオクシア株式会社 四日市工場長 清水 和裕	 プラザ^{どう しん}洞津 公立学校共済組合津宿泊所 支配人 西尾 雅二 TEL：059-227-3291
 ぎゅーとら ふれあい・たいせつに 代表取締役 清 水 秀 隆	御在所^{GOZAISHO}ロープウェイ 取締役社長 中 村 俊 行
Shima Kanko Hotel 株式会社近鉄・都ホテルズ 志摩観光ホテル 取締役総支配人 緒 方 克 美	～東京・静岡・愛知・三重・京都・大阪に全15店舗～  株式会社 三交イン 代表取締役社長 長 井 康 明
都ホテル 四日市 株式会社近鉄・都ホテルズ 執行役員 総支配人 中島 陽子	名阪関ドライブイン 三交興業株式会社 代表取締役社長 三 村 和 也
熊野精工株式会社 代表取締役 室谷 昌毅	安全・安心・快適 株式会社 三交タクシー 代表取締役社長 内 山 宜 哉
 農業屋 クラギ株式会社 代表取締役 竹 内 秀 樹	 株式会社三交ドライビングスクール 四日市自動車学校 名四自動車学校 取締役社長 橋 本 明 雄
栗田石油 株式会社 代表取締役 栗 田 明	 三交不動産株式会社 代表取締役社長 中 村 充 孝
 学校法人 皇學館 皇學館大学・皇學館高等学校・皇學館中学校 理事長 小 串 和 夫	津から世界の海へ！  あなたと共に 夢と感動を創る造船所 JMU ジャパン マリンユナイテッド 株式会社 津事業所 常務執行役員 所長 朝戸 毅

 響いてこそ技術 SINFONIA シンフォニアテクノロジー株式会社 執行役員 伊勢製作所長 齋藤 浩志	 共育ちの精神で地域社会の課題解決をお手伝い 代表取締役社長 今村 太一 TEL:059-253-8558 FAX:059-269-6464
天保十一年創業  有限会社 すかや呉服店 ◆本店 (0598) 39-8111 ◆伊勢店 きもの日和 あやの伊勢内宮前 おかげ横丁 (0596) 26-1177	あなたの大切な会社・事業を買わせて頂きます。 会社買取センター 株式会社タスクールPlus 三重営業所 津市栄町 2-209 電話 (059-271-8605)
 SUZUKA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE 鈴鹿医療科学大学 理事長 高木 純一 学長 豊田 長康	医薬のチカラで、笑顔を。  中外医薬生産株式会社 代表取締役会長 田山 雅敏
 学校法人 享栄学園 鈴鹿大学・鈴鹿大学短期大学部 理事長 水谷 明弘 学長 水谷 明弘	感激・感動・成長をキーワードに 100年企業を目指す 株式会社 中勢ゴム 代表取締役社長 武藤 成洋
 住友電装株式会社 代表取締役執行役員社長 漆畑 憲一	感動空間創造企業  株式会社辻工務店 http://www.tsujikoumuten.co.jp 代表取締役社長 吉田 安寿
株式会社 ZTV 取締役社長 田村 欣也	未来へつなぐ津商工会議所～魅力あふれる津市へ!!  津商工会議所 会頭 伊藤 歳恭
ほめちぎる教習所伊勢グループ 共感警備の (株)セフティージャパン 代表取締役社長 加藤 有翔	 未来の、手んなかへ 東邦ガス株式会社 三重地域支配人 鈴木 賢一
人の心に、街のまん中に、明るさをずっと。  株式会社 扇港電機 代表取締役社長 横山 大幸	中部電力グループ 快適以上を、世の中へ。 TOENEC トーエネック 執行役員三重支店長 長瀬 誠

 湯めぐり海百景 鳥羽シーサイドホテル 代表取締役社長 村田 陽子	パーソル テンプスタッフ 株式会社 代表取締役社長 木村 和成 TEL: 059-261-2099
ナガシマリゾート 長島観光開発株式会社 取締役社長 舟橋 純	人と企業を誠意で結びます  パソピア 株式会社 代表取締役 中田 将司 TEL 059-213-6733
中辻医科器械株式会社 代表取締役 三宅 努	はなふさ 料亭・和れすとらん http://www.mie-hanafusa.co.jp
エネルギーのこと 環境のこと 一緒に考えてみませんか!  21世紀のエネルギーを考える会・みえ 会長 小川 謙	 マツオカ建機株式会社 代表取締役社長 松岡 賢 TEL: 0120-502-847
日本土建 株式会社 代表取締役社長 田村 頼一 TEL 059-229-5700	 松阪カントリークラブ 代表取締役社長 田島 誉之 TEL: 0598-29-2911
物流と人のハーモニー TRANCY 日本トランスシティ株式会社 取締役 小川 謙	ものづくりに携わり、100年 MCC CORPORATION 株式会社 松阪鉄工所 代表取締役社長 加藤 賢治
ネットヨタ三重株式会社 代表取締役社長 平野 真也	ISUZU 三重いすゞ自動車株式会社 代表取締役社長 西田 義明
野村證券株式会社 津支店 支店長 高柳 寛人	〈昭35.10.開場〉  株式会社 三重カントリークラブ 取締役社長 尾張 雅史

「三重から世界へ」!! 信頼される製品づくりに努めています。 三重金属工業株式会社 代表取締役社長 西 村 圭 司	三重テレビ放送株式会社 代表取締役社長 田 中 達 也 TEL:059-226-1133
三重県観光開発株式会社 取締役社長 楨 山 雅 史	三重トヨタ自動車株式会社 TOYOTOWN 三重トヨタ 代表取締役社長 竹林 憲明
がんばる企業を応援します。  三重県信用保証協会 会長 稲垣 清文	 三重トヨペット株式会社 Be the First. 代表取締役会長 川喜田 久 代表取締役社長 井上 喜晴 TEL 059-227-7171(代表)
 三重交通株式会社 代表取締役社長 田 端 英 明	名阪近鉄バス株式会社 取締役社長 谷 口 弘 幸 観光バス営業部三重支店 TEL:059-346-1722
安全で快適な暮らしをサポート  三重交通コミュニティ株式会社 代表取締役社長 藪 本 竜 太 郎 TEL:059-253-4051	安田小児科内科 病児・病後児・預り保育「ミー」併設 理事長 安 田 尚 樹 TEL:0598-28-8828
 三重交通商事株式会社 代表取締役社長 豊 永 久	 株式会社 安永 Yasunaga 代表取締役社長 安 永 暁 俊
 三重工熱株式会社 代表取締役社長 栗 須 百 合 香	消防防災で安全安心を創る 株式会社 山口 商 会 取締役会長 山 口 久 彦
地域を見つめ 三重から世界へ 世界から三重へ 未来を拓く地域共創大学  三重大学 国立大学法人 学 長 伊 藤 正 明	社会と企業が求める人材を育成する 学校法人 暁 学 園 四日市大学 理 事 長 喜 岡 涉 学 長

C A C

Chubu Atomic Conference

考えよう!

エネルギーのこと

環境のこと



原子力や放射線利用のための
知識の普及・教育支援に努めています

実験を交えた「出前教室」を実施しています
詳しくはお問合せください

中部原子力懇談会 三重支部

支部長 竹林 武一

事務局 〒514-0033 津市丸之内 29 番 14 号 津商工会議所ビル 4 F

TEL 059-228-5677 FAX 059-228-5682

Eメール cacmie@za.ztv.ne.jp

熱中症は「命」に関わる問題です！

STOP！熱中症 クールワークキャンペーン
取組期間：5月1日～9月30日

令和6年に三重県内で発生した熱中症による死傷者数は、**27人**となり前年に比べ**11人**増加し、3年連続の増加となりました。また、建設現場などの屋外での作業に限らず、屋内での作業においても発生しています。三重労働局では、労働災害防止団体との連携のもと、職場における熱中症の予防のため「**STOP！熱中症クールワークキャンペーン**」を展開しています。

詳しくは、三重労働局ホームページ「熱中症予防特設ページ」をご覧ください。

https://jsite.mhlw.go.jp/mie-roudoukyoku/stop_neccyusyo_mie.html

問い合わせ：三重労働局労働基準部健康安全課 059-226-2107



職場における熱中症対策の強化について

～令和7年6月1日に改正労働安全衛生規則が施行されました～

基本的な考え方



現場における対応

熱中症のおそれがある労働者を早期に見つけ、その状況に応じ、迅速かつ適切に対処することにより、熱中症の重篤化を防止するため、以下の「**体制整備**」、「**手順作成**」、「**関係者への周知**」が事業者に義務付けられます。

- 1** 「熱中症の自覚症状がある作業員」や「熱中症のおそれがある作業員を見つけた者」がその旨を報告するための体制整備及び関係作業員への周知。

※報告を受けるだけでなく、職場巡視やバディ制の採用、ウェアラブルデバイス等の活用や双方向での定期連絡などにより、熱中症の症状がある作業員を積極的に把握するように努めましょう。

- 2** 熱中症のおそれがある労働者を把握した場合に迅速かつ的確な判断が可能となるよう、

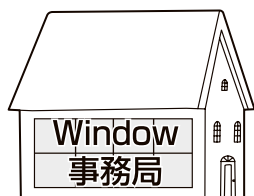
- ①事業場における緊急連絡網、緊急搬送先の連絡先及び所在地等
- ②作業離脱、身体冷却、医療機関への搬送等熱中症による重篤化を防止するために必要な措置の実施手順の作成及び関係作業員への周知

対象となるのは

「WBGT28度以上又は気温31度以上の環境下で
連続1週間以上又は1日4時間を超えて実施」が見込まれる作業

※作業強度や着衣の状況等によっては、上記の作業に該当しない場合であっても熱中症のリスクが高まるため、上記に準じた対応を推奨する。

※なお、同一の作業場において、労働者以外の熱中症のおそれのある作業に従事する者についても、上記対応を講じることとする。



新会員の紹介

アサダ第一精工株式会社

事業内容 工具類の製造、販売、フロンガスの回収・破壊業

代表者 代表取締役 浅田 健吉

所在地 松阪市上ノ庄町1623

電話 0598-56-4605

FAX 0598-56-4874



公益財団法人 三重県健康管理事業センター

事業内容 保健衛生

代表者 理事長 須藤 啓広

所在地 津市観音寺町字東浦446-30

電話 059-228-4502

FAX 059-223-1611

ホームページ <http://www.kenkomie.or.jp/>



東海テレビ放送株式会社三重支社

事業内容 放送業(番組制作及び放送、テレビCM販売など)

代表者 三重支社長 鈴木 求

所在地 津市中央1-1

電話 059-226-1009

FAX 059-226-1010

ホームページ <http://www.tokai-tv.com/>



新規会員のご紹介をお願いします



三重県経営者協会は(一社)日本経済団体連合会の地方組織として、県内企業の発展と地域社会に貢献し、グローバルな時代に対応した会員へのサービスの向上を行っております。

今年度も当協会の一層の発展のために、組織の拡大を目指しておりますので、ご入会いただける企業等のご紹介を会員皆様をお願い致します。

ご一報いただきましたら速やかに訪問し、ご説明をさせていただきます。

担当：事務局長 中村 和仁
電話(059-228-3557・3679)
E-mail info@miekeikyo.jp

れんらく・つうしん

第11回

参加無料

..... 令和7年度三重県「産・福・学」障がい者雇用情報
交流会のご案内

三重県「産・福・学」障がい者雇用情報交流会は、「障がい者が地元で働き、いきっていく」ために、企業の人事労務担当者（産）と就労支援事業所の担当者（福）、特別支援学校の進路担当者（学）が交流を深め、人と人とのネットワークづくりや障がい者雇用につなげることを目的として、平成27年度から継続して開催し、今年で11回目となります。

開催日等

☆三重県伊勢庁舎 三重県伊勢市勢田町628-2

令和7年8月25日（月） 13:30～16:00

☆三重県四日市市庁舎 三重県四日市市新正4丁目21-5

令和7年8月27日（水） 13:30～16:00

☆三重県庁講堂 三重県津市広明町13

令和7年8月29日（金） 13:30～16:00

内 容 ・講演会 社会福祉法人 ぷろぽの

多様な障がい者の働き方 ～就労移行事業所の実践から～

・グループディスカッション

・フリートーク

申込期日
8月15日

・・ 三重経協ビデオアーカイブス(MVA) 事業終了について・・

社員研修ビデオ貸し出し事業の「三重経協ビデオライブラリー(MVL)」は、当協会40周年(昭和61年)記念事業として発足し、2年前から「三重経協ビデオアーカイブス(MVA)」として約40年間継続してまいりました。しかしながら近年はオンデマンドやeラーニングが普及し、MVAの視聴率も減少してまいりました。

この度、事務局で検討致しました結果、MVA事業を6月末で終了させていただきました。

急なお知らせとなりますが、永年ご活用、ご支援いただき誠にありがとうございました。

今後はオンデマンド無料発信、WEBセミナー等、時機にかなったご案内をしてまいりたいと存じます。

尚、現在所有しておりますDVDやCDは無料(郵送等は実費)にて貸出は継続しておりますので、事務局までお問い合わせください。

※詳細につきましては、当協会のホームページをご参照下さい。

～失業なき労働移動の実現をめざす 再就職・出向の専門機関～

雇用調整等のニーズのある **1** 企業様（送出）と
雇い入れご希望の **2** 企業様（受入）との間で
人材マッチングサービスを**無料**で提供しています。



 公益財団法人 産業雇用安定センター 三重事務所

TEL 059-225-5449 FAX 059-221-6197

www.sangyokoyo.or.jp/ 産業雇用

検索



事業名	とき	ところ
日本経済団体連合会 地方業種団体情報連絡会	4/23(水)	ZOOM 会議
令和7年度理事会・特別講演会	4/25(金)	プラザ洞津
令和7年度監事会	5/ 9(金)	はな房
労務管理改善協力委員会 5月第2部会	5/16(金)	プラザ洞津
女性懇話会	5/20(火)	アスト津
労働保険実務講座	5/22(木)	三重県総合文化センター
令和7年度会長・副会長会議及び送別懇親会	5/28(水)	はな房
社会保険実務講座	6/18(水)	プラザ洞津
令和7年度会員総会・特別講演	6/23(月)	プラザ洞津